

高齢者バス運賃助成事業に係るアンケート(資料集)

令和 7 年 8 月

芦屋市こども福祉部福祉室高齢介護課

目次

アンケートの実施について.....	1
アンケート結果の回答集計と分析観点	2
アンケートの回答者について	
問 1 あなたの年齢(令和6年12月1日現在)は、以下のうちどれにあてはまりますか。1つだけ選んで数字に○をつけてください。(本アンケートは65歳以上の方を対象としています。65歳未満の方はお答えいただけません。ご了承ください)	6
問 2 あなたの性別は、以下のうちどれにあてはまりますか。1つだけ選んで数字に○をつけてください。	8
問 3 あなたは、現在どちらにお住まいですか。校区番号1～10から1つだけ選んで数字に○をつけてください。	10
問 4 あなたの介護度について、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	12
問 5 外出することが介護予防につながると感じますか？1つだけ選んで数字に○をつけてください。	14
問 6 あなたが普段移動される際に利用される移動手段について、当てはまる数字すべてに○をつけてください。	16
問 7 あなたの普段の外出頻度について、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	18
問 8 あなたのバス利用回数について、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	20
問 9 あなたがバスを利用して向かう外出先について、当てはまる数字すべてに○をつけてください。	22
問 10 バス運賃助成事業の割引証の所有について、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	24
問 11 ア 割引証を所有することでの外出機会が増えたかについて、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	26

問 11 イ 助成事業があることが免許の返納につながっているか、1つだけ選んで数字に○をつけてください。.....	27
問 12 70歳になったらバス運賃助成事業の割引証を申請されるかについて、1つだけ選んで数字に○をつけてください。.....	28
問 13 あなたが割引証を申請しない理由について、当てはまる数字すべてに○をつけてください。.....	29
問 14 バス運賃助成事業そのものについて、1つだけ選んで数字に○をつけてください。 .	31
問 15 外出促進による介護予防の観点から、助成する考え方にバス利用頻度を考慮すべきかについて、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	35
問 16 阪急グランドパスについて、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	38
問 17 阪急グランドパス購入代金の助成をした場合、今よりあなた自身が外出する回数が増加するかについて、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	40
問 18 阪急グランドパス購入代金の助成を施策として追加することについて、1つだけ選んで数字に○をつけてください。	44
問 19 あなたが充実させるべきと思う高齢者施策について、当てはまる数字すべてに○をつけてください。	48

アンケートの実施について

1 目的

高齢者施策、特に介護予防の観点から本助成事業が芦屋市民の皆さまにとって効果的な施策か、より高齢者の社会参加の機会を促進するためにはどうすれば良いかという視点をもって、利用実態等を把握するため。

2 実施方法

(1) 対象者

令和6年12月1日現在で65歳以上の者

(2) 無作為抽出者

令和6年11月1日現在住基登録者のうち、令和6年12月1日時点で65歳以上の者から1,500人を無作為で抽出しアンケートを実施。

その際、抽出者に偏りが出ないように、下記の500名×3分類で対象者を分けて抽出を実施(市で把握できている「阪急バス利用実績データ」より判断)。

分類	対象	抽出者数
分類1	70歳以上の者のうち バス運賃助成事業の割引証利用者	500名
分類2	70歳以上の者のうち バス運賃助成事業の割引証未利用者	500名
分類3	65歳以上70歳未満の者	500名

(3) その他

より多くの声を聞くために、65歳以上の市民の方は全員回答できるように、市内5カ所の高齢者生活支援センター等に用紙を準備するほかに、インターネットでも回答できるようにし、広報、市内掲示板等で周知を図る。

3 実施期間

令和6年12月2日(月)～令和7年1月10日(金)

アンケート結果の回答集計と分析観点

1 回答率

対象	抽出数	回答数	回答率
無作為抽出者回答	1,500	969	64.6%

一般回答 573件

2 アンケートの回答集計

(1) 分析手法

アンケートの回答にあたっては、下記の表の3グループごとの集計、無作為抽出者全体の集計、一般回答の集計の計5集計を利用するが、設問により要介護度、居住地域、バス乗車回数等も加味して分析を行う。

なお、分析におけるグループ 1～3においては設問の回答に基づき行う。

グループ名	対象	当該グループと判断したアンケートの回答項目	回答者数
グループ1 (70 歳以上・バス運賃助成利用者)	70歳以上の高齢者 バス運賃助成制度利用者	設問1で2～8かつ 設問8で1～8かつ 設問10で1～3 と回答した者	508名
グループ2 (70 歳以上・バス運賃助成未利用者)	70歳以上の高齢者 バス運賃助成制度未利用者	設問1で2～8と回答した中で グループ1に該当しない者	168名
グループ3 (65 歳以上 70 歳未満)	65歳以上70歳未満の者	設問1で1と回答した者	293名

※回答者の意思、認識に基づいた設問ごとの回答を根拠に分類しているため「阪急バス利用実績データ」を基にした無作為抽出時の人数と一部差が生じている。

例：高齢者バス運賃助成事業の割引証が IC カードを利用する方式であるため、他の IC カードの所有や阪急グランドバス等をもって割引証を所有していると回答されている可能性がある。

本アンケートは本事業を利用しバスに乗車されている実態をもとに分析するため、70歳以上で、割引証を所有していると認識されている方で、バスに乗車されている方をグループ1とする。

設問1で2～8…年齢が 70 歳以上と回答

設問8で1～8…バスを 1 年間に 1 度でも乗車していると回答

設問10で1～3…阪急バスもしくは、みなと観光バスの割引証を所有していると回答

3 回答の標本誤差について

(1) 標本誤差とは

標本誤差は、全数調査ではなく標本調査を行うことで生じてしまう標本統計量の誤差のことである。標本調査での信頼水準(※)は、一般的に 95%が用いられている。この場合、標本誤差は次の式で計算できる。

今回調査の標本誤差については(2)の表の通りである。例えば65歳以上 70 歳未満(293人)が回答している設問について、ある選択肢に回答した比率が 50%であった場合、回答比率の誤差範囲は±5.6%(45.4%～55.6%)の間にあることが推測できる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \times \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{P \times (1-P)}{n}}$$

N : 母集団数 (令和 6 年 9 月末時点の 18 歳以上の男女 80,542 人)

n : 標本数

P : 測定値 (回答の比率)

(※) 信頼水準 : 母数が標本統計量を中心とした誤差の範囲内に含まれる確率

(2) 年齢別標本誤差

回答が少ない 90 歳以上において標本誤差は大きくなるが、本制度の対象である 65歳以上70歳未満、70 歳以上と分けてみた場合は、標本誤差は最大でも 5.6%である。

年齢	母数 (N)	回答数 (n)	5% または 95%	10% または 90%	20% または 80%	30% または 70%	40% または 60%	50% または 50%
65~69	5,702	293	±2.4%	±3.3%	±4.5%	±5.1%	±5.5%	±5.6%
70~74	5,998	215	±2.9%	±3.9%	±5.3%	±6.0%	±6.4%	±6.6%
75~79	6,543	248	±2.7%	±3.7%	±4.9%	±5.6%	±6.0%	±6.1%
80~84	4,928	122	±3.8%	±5.3%	±7.0%	±8.0%	±8.6%	±8.8%
85~89	3,224	66	±5.2%	±7.2%	±9.6%	±10.9%	±11.7%	±11.9%
90~94	1,710	19	±9.7%	±13.4%	±17.9%	±20.5%	±21.9%	±22.4%
95~99	530	3	±24.6%	±33.9%	±45.2%	±51.8%	±55.3%	±56.5%
100~	96	3	±24.4%	±33.6%	±44.8%	±51.3%	±54.9%	±56.0%
65歳以上 70歳未満	5,702	293	±2.4%	±3.3%	±4.5%	±5.1%	±5.5%	±5.6%
70歳以上	23,029	676	±1.6%	±2.2%	±3.0%	±3.4%	±3.6%	±3.7%
全体	28,731	969	±1.3%	±1.9%	±2.5%	±2.8%	±3.0%	±3.1%

(2) 地区別標本誤差

回答数の少ない奥池地区において、標本誤差が大きくなっている。南芦屋浜地区も他の地区より少し高いが、他の地域は概ね同じぐらいの標本誤差となっている。

年齢	母数 (N)	回答数 (n)	5% または 95%	10% または 90%	20% または 80%	30% または 70%	40% または 60%	50% または 50%
1.奥池地区	537	15	±10.9%	±15.0%	±20.0%	±22.9%	±24.5%	±25.0%
2.山手小学校区 (奥池地区除く)	5,524	166	±3.3%	±4.5%	±6.0%	±6.9%	±7.3%	±7.5%
3.岩園小学校区	3,794	124	±3.8%	±5.2%	±6.9%	±7.9%	±8.5%	±8.7%
4.朝日ヶ丘小学校区	2,820	104	±4.1%	±5.7%	±7.5%	±8.6%	±9.2%	±9.4%
5.精道小学校区	3,663	120	±3.8%	±5.3%	±7.0%	±8.1%	±8.6%	±8.8%
6.宮川小学校区	2,976	86	±4.5%	±6.2%	±8.3%	±9.5%	±10.2%	±10.4%
7.打出浜小学校区	2,780	94	±4.3%	±6.0%	±7.9%	±9.1%	±9.7%	±9.9%
8.浜風小学校区	2,582	111	±4.0%	±5.5%	±7.3%	±8.3%	±8.9%	±9.1%
9.潮見小学校区 (南芦屋浜地区除く)	2,272	107	±4.0%	±5.6%	±7.4%	±8.5%	±9.1%	±9.3%
10.南芦屋浜地区	1,783	47	±6.1%	±8.5%	±11.3%	±12.9%	±13.8%	±14.1%
11.合計	28,731	974	±1.3%	±1.9%	±2.5%	±2.8%	±3.0%	±3.1%

4 分析観点

アンケートの分析においては、下記3つの視点から行う

- ①本制度は必要な事業なのか
- ②本制度における市民の割引証所有に対する意識
- ③本制度を持続可能な制度とするにはどうすればよいか

5 分析における留意事項

年齢別で回答者が決まっている質問に、非該当の方が回答されている場合等は、その設問の回答のみ、無効回答として取り扱う。

アンケートの回答者について

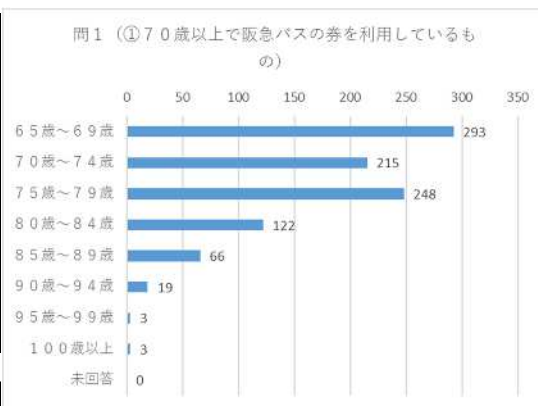
問 1 あなたの年齢(令和6年12月1日現在)は、以下のうちどれにあてはまりますか。1つだけ選んで数字に○をつけてください。(本アンケートは65歳以上の方を対象としています。65歳未満の方はお答えいただけません。ご了承ください)

【回答対象：全体】

①無作為抽出者全体

選択肢	件数	割合
65歳～69歳	293	30.2%
70歳～74歳	215	22.2%
75歳～79歳	248	25.6%
80歳～84歳	122	12.6%
85歳～89歳	66	6.8%
90歳～94歳	19	2.0%
95歳～99歳	3	0.3%
100歳以上	3	0.3%
未回答	0	0.0%
計	969	100.0%

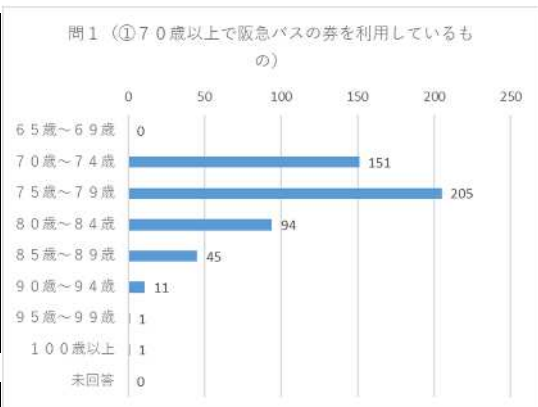
有効回答率 100.0%



②グループ1 (70歳以上・バス運賃助成事業利用者)

選択肢	件数	割合
65歳～69歳	0	0.0%
70歳～74歳	151	29.7%
75歳～79歳	205	40.4%
80歳～84歳	94	18.5%
85歳～89歳	45	8.9%
90歳～94歳	11	2.2%
95歳～99歳	1	0.2%
100歳以上	1	0.2%
未回答	0	0.0%
計	508	100.0%

有効回答率 100.0%



③グループ2（70歳以上・バス運賃助成事業未利用者）

選択肢	件数	割合
65歳～69歳	0	0.0%
70歳～74歳	64	38.1%
75歳～79歳	43	25.6%
80歳～84歳	28	16.7%
85歳～89歳	21	12.5%
90歳～94歳	8	4.8%
95歳～99歳	2	1.2%
100歳以上	2	1.2%
未回答	0	0.0%
計	168	100.0%

有効回答率 100.0%



④グループ3（65歳以上70歳未満）

選択肢	件数	割合
65歳～69歳	293	100.0%
70歳～74歳	0	0.0%
75歳～79歳	0	0.0%
80歳～84歳	0	0.0%
85歳～89歳	0	0.0%
90歳～94歳	0	0.0%
95歳～99歳	0	0.0%
100歳以上	0	0.0%
未回答	0	0.0%
計	293	100.0%

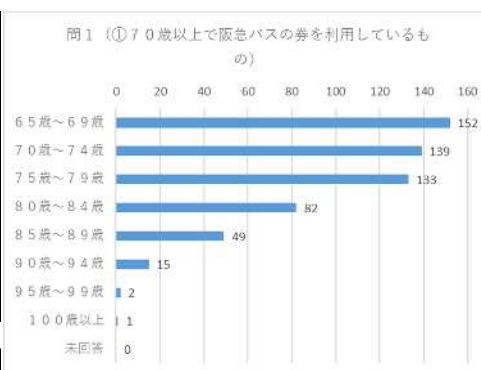
有効回答率 100.0%



⑤参考：一般回答者（無作為抽出者以外）

選択肢	件数	割合
65歳～69歳	152	26.5%
70歳～74歳	139	24.3%
75歳～79歳	133	23.2%
80歳～84歳	82	14.3%
85歳～89歳	49	8.6%
90歳～94歳	15	2.6%
95歳～99歳	2	0.3%
100歳以上	1	0.2%
未回答	0	0.0%
計	573	100.0%

有効回答率 100.0%

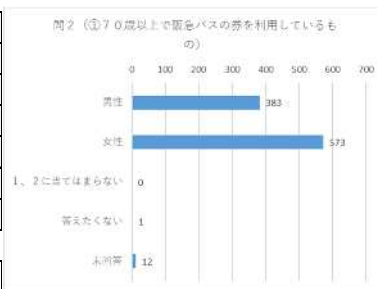


問 2 あなたの性別は、以下のうちどれにあてはまりますか。1つだけ選んで数字に○をつけてください。

【回答対象：全体】

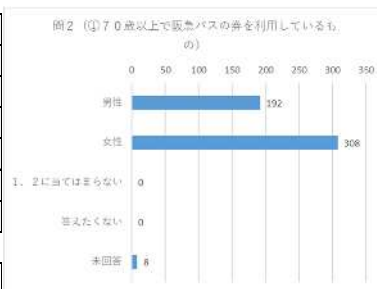
①無作為抽出者全体

選択肢	件数	割合
男性	383	39.5%
女性	573	59.1%
1、2に当てはまらない	0	0.0%
答えたくない	1	0.1%
未回答	12	1.2%
計	969	100.0%
有効回答率	98.8%	



②グループ1（70歳以上・バス運賃助成事業利用者）

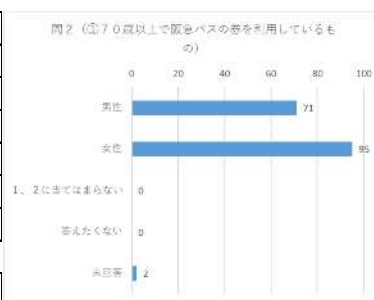
選択肢	件数	割合
男性	192	37.8%
女性	308	60.6%
1、2に当てはまらない	0	0.0%
答えたくない	0	0.0%
未回答	8	1.6%
計	508	100.0%
有効回答率	98.4%	



③グループ2（70歳以上・バス運賃助成事業未利用者）

選択肢	件数	割合
男性	71	42.3%
女性	95	56.5%
1、2に当てはまらない	0	0.0%
答えたくない	0	0.0%
未回答	2	1.2%
計	168	100.0%

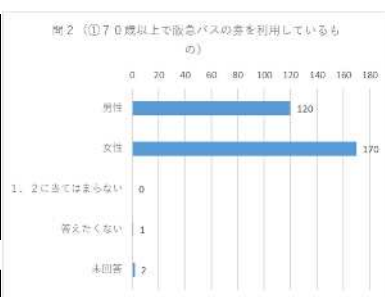
有効回答率 98.8%



④グループ3（65歳以上70歳未満）

選択肢	件数	割合
男性	120	41.0%
女性	170	58.0%
1、2に当てはまらない	0	0.0%
答えたくない	1	0.3%
未回答	2	0.7%
計	293	100.0%

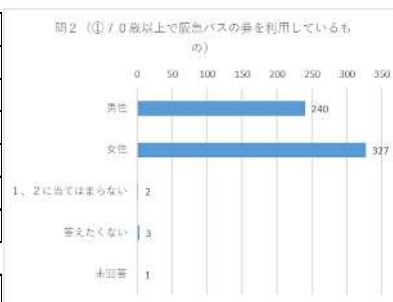
有効回答率 99.3%



⑤参考：一般回答者（無作為抽出者以外）

選択肢	件数	割合
男性	240	41.9%
女性	327	57.1%
1、2に当てはまらない	2	0.3%
答えたくない	3	0.5%
未回答	1	0.2%
計	573	100.0%

有効回答率 99.8%



問 3 あなたは、現在どちらにお住まいですか。校区番号1～10から1つだけ選んで数字に○をつけてください。

【回答対象：全体】

①無作為抽出者全体



②グループ1 (70歳以上・バス運賃助成事業利用者)



③グループ2（70歳以上・バス運賃助成事業未利用者）

選択肢	件数	割合
1. 奥池地区	4	2.4%
2. 山手小学校区	40	23.8%
3. 岩園小学校区	23	13.7%
4. 朝日ヶ丘小学校区	16	9.5%
5. 精進小学校区	19	11.3%
6. 宮川小学校区	21	12.5%
7. 打出浜小学校区	20	11.9%
8. 浜風小学校区	10	6.0%
9. 潮見小学校区	9	5.4%
10. 南芦屋浜地区	6	3.6%
未回答	0	0.0%
計	168	100.0%
有効回答率	100.0%	



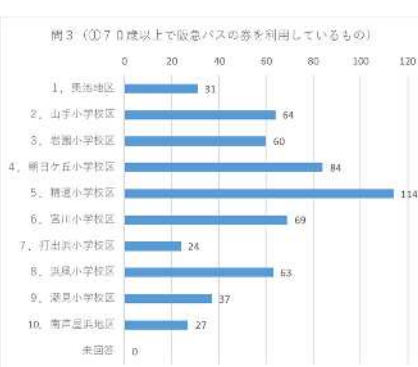
④グループ3（65歳以上70歳未満）

選択肢	件数	割合
1. 奥池地区	4	1.4%
2. 山手小学校区	58	19.8%
3. 岩園小学校区	37	12.6%
4. 朝日ヶ丘小学校区	34	11.6%
5. 精進小学校区	40	13.7%
6. 宮川小学校区	32	10.9%
7. 打出浜小学校区	29	9.9%
8. 浜風小学校区	27	9.2%
9. 潮見小学校区	19	6.5%
10. 南芦屋浜地区	13	4.4%
未回答	0	0.0%
計	293	100.0%
有効回答率	100.0%	



⑤参考：一般回答者（無作為抽出者以外）

選択肢	件数	割合
1. 奥池地区	31	5.4%
2. 山手小学校区	64	11.2%
3. 岩園小学校区	60	10.5%
4. 朝日ヶ丘小学校区	84	14.7%
5. 精進小学校区	114	19.9%
6. 宮川小学校区	69	12.0%
7. 打出浜小学校区	24	4.2%
8. 浜風小学校区	63	11.0%
9. 潮見小学校区	37	6.5%
10. 南芦屋浜地区	27	4.7%
未回答	0	0.0%
計	573	100.0%
有効回答率	100.0%	



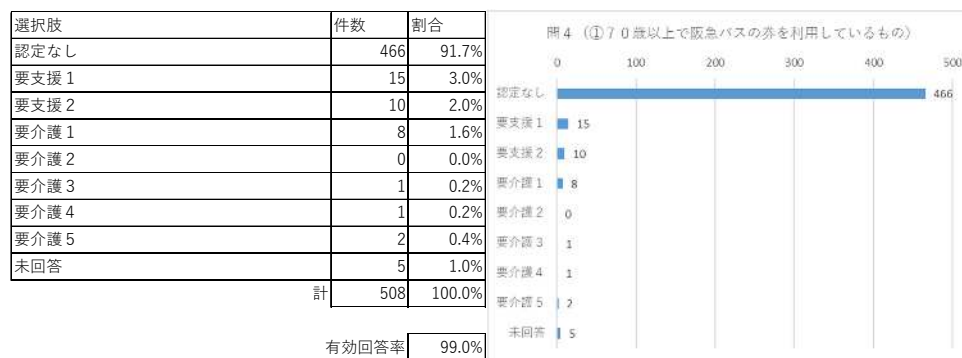
問 4 あなたの介護度について、1つだけ選んで数字に○をつけてください。

【回答対象：全体】

①無作為抽出者全体



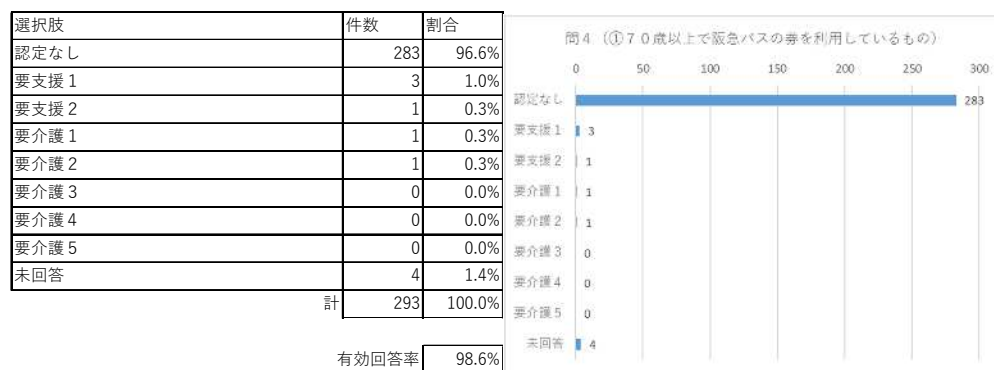
②グループ 1 (70 歳以上・バス運賃助成事業利用者)



③グループ2（70歳以上・バス運賃助成事業未利用者）



④グループ3（65歳以上70歳未満）



⑤参考：一般回答者（無作為抽出者以外）

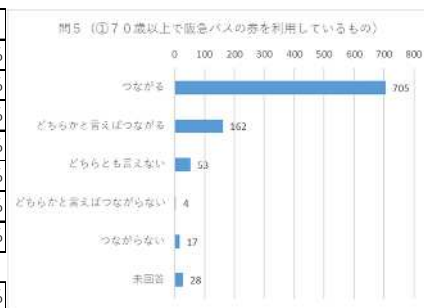


問 5 外出することが介護予防につながると感じますか？1つだけ選んで数字に○をつけてください。

【回答対象：全体】

①無作為抽出者全体

選択肢	件数	割合
つながる	705	72.8%
どちらかと言えばつながる	162	16.7%
どちらとも言えない	53	5.5%
どちらかと言えばつながらない	4	0.4%
つながらない	17	1.8%
未回答	28	2.9%
計	969	100.0%
有効回答率		97.1%



②グループ1 (70歳以上・バス運賃助成事業利用者)

選択肢	件数	割合
つながる	388	76.4%
どちらかと言えばつながる	79	15.6%
どちらとも言えない	25	4.9%
どちらかと言えばつながらない	3	0.6%
つながらない	7	1.4%
未回答	6	1.2%
計	508	100.0%
有効回答率		98.8%

